

# 総務広報委員会基本方針

## 新しい生活様式における持続可能な組織運営

総務広報委員会 委員長 千葉 俊介

おおさき青年会議所は長きにわたり、地域に貢献できる運動や活動を展開する組織として引き継がれてきました。コロナ禍の現状においては、新しい生活様式を取り入れつつ、運動や活動を続けていくことのできる環境づくりが求められています。また、近年の社会状況はICTなどの活用が加速度的に普及し、会議の在り方を始め、情報の発信や取得にはWEBツールが欠かせません。多様な社会状況においても柔軟に対応し、地域から必要とされる持続可能な組織にしていく必要があります。

まずは、コロナ禍においても規律ある会議の運営と管理をするために、会則、運営規定を遵守した上で、対面とWEBでのハイブリッド型となるスマート会議を開催します。新しい生活様式を取り入れた会議は、時間の効率化はもちろんのこと家事や育児に多忙な会員の参加促進を図るのみならず、会議の準備時間を確保し議案の精度向上へつなげます。そして、おおさき青年会議所の運動や活動を広く周知するために、メディアやSNSを活用した積極的な情報発信を対内外へ向けて行うことで、より多くの一般市民の方に我々の運動や活動についての共感を深めていただき、これからも地域に必要とされる組織として価値を高めます。さらに、2021年度の体制を対外へ発信するために、規律ある式典を執り行うことで、地域の方に直接的な理念の共有を行います。また、卒業生や我々の運動や活動にご協力いただいた皆様に感謝の意を伝えるために、卒業式並びに忘年会を開催することで、未来のよりよいおおさき青年会議所づくりに寄与します。

我々は常により正しいことを追求することのできる持続可能な組織運営を見据え、会員への理解を深め、より良い環境で地域にご理解をいただきながら活動し、先人たちから受け継いできたバトンを明るい未来へつなげていきます。

### <事業計画>

1. 新しい生活様式を取り入れた総会、理事会、例会の運営と管理
2. 対内外の広報活動
3. 各種式典の実施